



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年1月29日

上場会社名 日糧製パン株式会社 上場取引所 札
 コード番号 2218 URL <http://www.nichiryo-pan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 勝彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理本部長 (氏名) 那須 英幸 (TEL) 011-851-8188
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	14,330	2.9	93	△62.8	101	△61.4	49	△69.9
2025年3月期第3四半期	13,932	2.8	250	△9.8	263	△10.3	163	△12.6
		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益						
2026年3月期第3四半期		円 銭 23.45	1株当たり 四半期純利益				円 銭 —	
2025年3月期第3四半期		77.93					—	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 14,976	百万円 5,490	% 36.7
2025年3月期	14,023	5,320	37.9

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 5,490百万円 2025年3月期 5,320百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 15.00
2026年3月期	—	—	—		
2026年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	3.0	120	△54.6	120	△56.3	70	△67.2	33.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期3Q	2,103,948株	2025年3月期	2,103,948株
2026年3月期3Q	11,397株	2025年3月期	11,349株
2026年3月期3Q	2,092,556株	2025年3月期3Q	2,092,669株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査 法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	P. 2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期貸借対照表	P. 4
(2) 四半期損益計算書	P. 6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	P. 7
(セグメント情報等の注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P. 7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第3四半期累計期間(2025年4月1日～2025年12月31日)における北海道の経済環境は、観光需要や設備投資の底堅い動きに下支えされ持ち直し傾向となったものの、物価上昇が継続するなかで消費者マインドが低迷し、弱含みで推移しました。当業界におきましては、物価高や実質賃金の停滞により、お客様の節約志向や低価格志向が続くなかで、原材料価格の上昇や、最低賃金の引き上げに伴う人件費、物流費等の上昇が続き、収益確保が困難な厳しい経営環境となりました。

このような情勢下におきまして、当社は、「おいしく、北海道らしく。」の方針のもと、「安全・安心な製品を提供する食品衛生の徹底と安全・安心な職場づくり」を企業の基盤として日常業務の着実な遂行に努めてまいりました。また、主力製品の品質向上を継続するとともに、多様化するお客様のニーズに対応した製品開発を推進しました。さらに、生産、販売、管理の各部門において業務の見直しや諸経費の抑制に注力し、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

製品別の売上状況につきましては、食パン部門は、当期で発売20周年を迎えた「絹艶」が店舗・枚数別の取り組み強化を継続したことできちんと伸長しました。さらにリニューアルで品質を向上させた「イギリス食パン」や低価格帯の「ボンジョルノクラウン」も好調に推移し、前年同期の売上を上回りました。

菓子パン部門は、「ふんわりこっぺW」シリーズや高付加価値製品の「魅惑のシュガーマーガリン」等が伸長し、品質を向上させた「北の国のベーカリー」シリーズが堅調に推移するとともに、絹艶ブランドの菓子パン「絹艶ドーナツ」等の新製品の寄与もあり、前年同期の売上を上回りました。

和菓子部門は、主力のロングセラー製品「チーズ蒸しパン」が大変好調に推移し、北海道産原料を使用した「福かまど」シリーズの中でも北海道郷土菓子である「べこ餅」は販路拡大により伸長したこともあり、前年同期の売上を上回りました。

洋菓子部門は、チルドデザートの「北海道のあふれるシュークリーム・エクレア」シリーズが寄与するとともに、コンビニエンスストア向けの製品が好調に推移し、前年同期の売上を上回りました。

調理パン・米飯部門は、米の価格が高騰し厳しい環境下でしたが、製品開発を強化し売上の維持に努め、「絹艶サンド」および常温のバーガー製品、「デミソースのオムライス」が好調に推移し、前年同期の売上を上回りました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績につきましては、売上高は14,330百万円(対前年同期比102.9%)、営業利益は93百万円(対前年同期比37.2%)、経常利益は101百万円(対前年同期比38.6%)、四半期純利益は49百万円(対前年同期比30.1%)となりました。売上拡大を含む各種対策を実施しましたが、原材料価格や人件費、物流費等の上昇が想定以上となり、コスト増を吸収するには至らず、減益となりました。

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

当第3四半期会計期間末における資産合計は14,976百万円で前事業年度末に対し953百万円増加しました。流動資産は5,033百万円で主に現金及び預金が107百万円、受取手形及び売掛金が545百万円、原材料及び貯蔵品が110百万円増加した結果、前事業年度末に対し749百万円増加しました。固定資産は9,943百万円で主に有形固定資産が35百万円、無形固定資産が45百万円、投資有価証券が223百万円増加し、繰延税金資産が99百万円減少した結果、前事業年度末に対し204百万円増加しました。負債合計は9,486百万円で主に支払手形及び買掛金が299百万円、長期借入金(1年内返済予定含む)が424百万円、流動負債のその他が207百万円増加し、未払法人税等が74百万円、賞与引当金が91百万円減少した結果、前事業年度末に対し783百万円増加しました。純資産合計は5,490百万円で主に利益剰余金が17百万円、その他有価証券評価差額金が152百万円増加した結果、前事業年度末に対し170百万円増加しました。

この結果、当第3四半期会計期間末における自己資本比率は36.7%、1株当たりの純資産は2,623円98銭となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しといたしましては、北海道経済は緩やかな回復が期待されますが、物価高や深刻な人手不足の影響が懸念され先行きは予断を許しません。当業界におきましては、お客様の根強い節約志向が続く市場環境のもと、人材確保に伴う人件費の増加に加え、原材料価格および物流費の上昇も継続すると見込まれ、収益への影響が懸念されます。

このような情勢下におきまして、当社は「おいしく、北海道らしく。」の方針のもと、主力製品の品質向上を継続するとともに、お客様の潜在需要やライフスタイルに合ったニーズを的確に捉え、収益性と市場競争力のある製品の開発体制を定着させて新しい価値と新しい需要の創造を取り組み、売上向上をはかってまいります。また、「食品安全衛生管理体制の強化と労働安全衛生管理体制の強化」を企業の基盤として、生産・販売が一体となり各部門の小委員会活動におけるなぜなぜ分析による課題把握と優先順位を見極めた改善を推進し、製品施策・営業戦略を着実かつ迅速に実践・実行・実証するとともに、あらゆるロスの削減を含む内部管理の充実に努めるなど、経営課題に着実に対処し、業績向上をめざしてまいります。

なお、2026年3月期通期に関する業績予想につきましては、2025年5月13日に公表した内容から変更しております。詳細につきましては、本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,626,316	1,733,395
受取手形及び売掛金	2,251,631	2,797,008
商品及び製品	53,446	16,575
仕掛品	28,981	26,992
原材料及び貯蔵品	264,878	375,443
その他	58,714	83,811
貸倒引当金	△64	△88
流動資産合計	4,283,906	5,033,139
固定資産		
有形固定資産		
建物 (純額)	2,303,403	2,288,120
機械及び装置 (純額)	1,546,329	1,496,049
土地	4,662,405	4,662,405
その他 (純額)	309,050	410,318
有形固定資産合計	8,821,188	8,856,892
無形固定資産		
その他	52,569	98,148
無形固定資産合計	52,569	98,148
投資その他の資産		
投資有価証券	695,392	918,537
投資不動産 (純額)	39,500	39,500
繰延税金資産	114,967	15,338
その他	19,352	18,803
貸倒引当金	△3,528	△3,431
投資その他の資産合計	865,683	988,748
固定資産合計	9,739,442	9,943,788
資産合計	14,023,348	14,976,928

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,942,674	2,242,446
短期借入金	550,000	550,000
1年内返済予定の長期借入金	654,000	704,600
未払法人税等	87,330	13,295
賞与引当金	175,059	83,198
その他	1,347,451	1,555,066
流動負債合計	4,756,516	5,148,606
固定負債		
長期借入金	1,170,500	1,543,900
再評価に係る繰延税金負債	1,225,815	1,225,815
退職給付引当金	1,449,016	1,459,706
役員退職慰労引当金	91,186	99,292
その他	9,830	8,800
固定負債合計	3,946,347	4,337,513
負債合計	8,702,864	9,486,120
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,051,974	1,051,974
利益剰余金	1,255,737	1,273,409
自己株式	△16,414	△16,519
株主資本合計	2,291,297	2,308,863
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	370,082	522,839
土地再評価差額金	2,659,104	2,659,104
評価・換算差額等合計	3,029,187	3,181,944
純資産合計	5,320,484	5,490,807
負債純資産合計	14,023,348	14,976,928

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	13,932,697	14,330,977
売上原価	10,139,068	10,555,822
売上総利益	3,793,628	3,775,155
販売費及び一般管理費		
販売費	2,892,674	3,017,877
一般管理費	650,560	664,028
販売費及び一般管理費合計	3,543,235	3,681,905
営業利益	250,393	93,249
営業外収益		
受取利息	89	1,176
受取配当金	20,505	24,218
受取賃貸料	7,281	7,316
受取保険金	134	—
その他	5,448	4,605
営業外収益合計	33,459	37,316
営業外費用		
支払利息	20,362	28,877
その他	0	0
営業外費用合計	20,362	28,877
経常利益	263,490	101,688
特別利益		
固定資産売却益	642	457
特別利益合計	642	457
特別損失		
固定資産売却損	—	21
固定資産除却損	19,954	9,821
特別損失合計	19,954	9,842
税引前四半期純利益	244,178	92,302
法人税等	81,100	43,242
四半期純利益	163,078	49,060

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社は、食品関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	422,881千円	406,456千円